

湘南大庭地区 子どもサポートだより

～地域に飛び出し! 地域の一員として地域に懐く子～

会長 南 英毅

子どもサポート会議は、平成13年度に学校・家庭・地域連携推進事業として組織されました。「地域の子は、地域で育てる」ことを基本に、子ども達が「地域の一員として活動し、地域に懐く地域社会・環境づくり」を目指し、地域諸団体との連携を図りながら、事業に取り組んでいます。標記のテーマには、「子ども達が、ボランティアとして地域の行事等に参加し、多くの人とふれあい、交流を深め、地域に懐く子どもに育てて欲しい」との願いを込めています。また子ども達が、ボランティア活動を通して、人として育つ上で重要な「社会性」の育ちを活動の目的にしています。今では、2,000名以上の児童生徒が「ポイ捨て無くし隊」「敬老会、ふるさと祭り(福祉バザー)」「春一番の音楽会」「遊i n g西高」の行事に参加し、また「子どもから見た“地域”写真・絵画展」も多くの応募があり、子ども達が活躍する地区になっています。

三者連携事業視察報告『日々輝学園を尋ねて』

平成28年11月11日実施

今季一番の冷え込みに冬の訪れを感じた朝、今年度の視察先である、学校法人開桜学院『日々輝学園高等学校』(神奈川校)へ向かいました。

日々輝学園は、小・中学校で学習不安や対人不安を抱えたり、不登校を経験したりした生徒たちを対象とした3年制・全日制スタイル(広域通信制・単位制・普通科)の高等学校です。1年次は学び直しを通して基礎学力を着実に身に付ける「総合クラス」と時間的・精神的なゆとりの中自分のペースで学校生活を送れる「ST(セルフトラスト)クラス」に分かれ、2・3年次には「情報ビジネス」「進学α」「進学β」「ST」の4コース選択制をとっています。力を伸ばし個性を育むため、ひとりひとりを大切に細やかな教育に触れることができました。この学校の少人数クラス編制・多彩な体験学習・多角的なメンタルサポート(各学年に1名スクールカウンセラーが常駐)・個に合わせた柔軟な対応は、子どもたちが精神的に安定した学校生活を送り自信を取り戻すことへの有効な手立てとなっていました。



【整然とした穏やかな環境】

子どもたちが努力と成果(分かる・できる)を積み重ね自信を付けることは、意欲を生み出し、新しいことに挑戦する一歩を踏み出す力となります。その過程において、自分と向き合う勇気を持ち、自分らしさを大切にする心を育て、さまざまなかわりの中でより良い人間関係を築いていくためには、仲間や先生、そして、周囲の大人たちの厳しくもあたたかな支援が必要です。多様な機会をつくること・寄り添うこと・信じて待つことを軸として、子どもたちが安心してのびやかに過ごせる居心地の良い場所をつくり出すことは日々輝学園のみならず、この湘南大庭の学校・家庭・地域にも求められています。私たち大人がさらに連携を広げることによって、今日的課題への理解を深め、スモールステップでもいい、諦めずに共に子どもたちの未来への自信と夢を育む『子どもサポート』でありたいと思いました。

子どもたちから見た「地域」写真・絵画展

12月5日から2月13日まで湘南大庭市民センターロビーにて

湘南大庭地区の風景を題材に、夏休みに小学生の子ども達が撮った写真や絵画の展示をします。自分達の通学路や見慣れた街なみなどを子どものユニークな視点や豊かな発想でとらえ、手書きの説明や想いが添えられています。ぜひ地域の多くの方々に見ていただき、湘南大庭地区を再発見していただけることを期待しています。

- ・前半:12/5~1/7
- ・後半:1/10~2/13

☆本年度は

- ・写真179点
- ・絵画 30点

応募がありました。



湘南大庭地区 私の学校づくり

藤沢市立大庭小学校（児童数529名）

校長 吉田 日登美

私は、「やればできる」という言葉を大事にしています。子どもたちの「やる気」があふれている学校が私の目指す学校です。いろいろな課題に対して、「やる気」を持ち、前向きに取り組んでいく子どもたちに育てたいと願っています。

あきらめることなく進むことは、簡単なことばかりではありません。辛いこと、難しいことなど目の前の壁にぶつかることもあると思いますが、できたときの「達成感」を是非味わってほしいと思うのです。

そのためには、日常の活動の中の、たくさんの体験活動を通して「自分のもの」をつくらせたいと思います。この催しは、その一つである6年生が受けた「邦楽教室」です。普段触れる機会のない琴や尺八の音色に触れ、感じる。そこから今まで知らなかったことを、新しく知ることができるのです。

いろいろなことに挑戦し、体験し、「触れる」「感じる」子どもたちに様々な感覚を味わわせ、五感を通して自分の中に取り入れることのできる子どもたちを育てたいと思います。

地域の方との様々な交流もその一つ、地域に育てられる学校を目指します。



【6年生邦楽教室】

藤沢市立滝の沢小学校（児童数657名）

校長 加藤 優子

今年度は『ひびきあう ことば・こころ・からだ』を重点目標に子どもたちの主体的な活動をめざす、教科学習やたてわり活動（異学年交流）・児童会活動の継続に加え、子どもたちひとりひとりへのきめ細やかな教育を実現するための体制づくりに取り組んでいます。

新たに学習およびふれあいの場（みんなの部屋）を設けるなど児童支援担当教諭（みんなの先生）を中心に子どもの困り感の解消に向けた教職員の連携に努めています。

また、今年度発足した『滝小サポートボランティア』の保護者の皆さんも6年鎌倉めぐり・5年滝小ソーランのはっぴ作り・その他の地域学習や安全など様々な面で支えて下さっています。

今後も皆さんにご協力いただきながら、学校・家庭・地域が笑顔でつながる学校づくりに取り組んでいきたいと思っています。



【みんなの部屋】

藤沢市立駒寄小学校（児童数514名）

校長 川地 啓文

本校では、毎年夏休み最初の週休日に、保護者・教員の合同チームによる学年対抗の「駒小校長杯争奪ソフトバレーボール大会」を開催しています。今年は4回目。学級委員さんの熱心な呼びかけもあって、今年も100名近くの参加者が体育館に集いました。総当たりリーグ戦なので、1チーム5試合もあり、皆で交替しながら出ても、かなりの運動量です。

ソフトバレーボールは狭いバドミントンコートで、柔らかくて大きなサイズのボールを使うので、サーブが空気抵抗を受けて大きく揺らぎます。ですから、思わぬエースポイントが舞い込み、初心者でも楽しくプレーができるスポーツです。今年も大会は大変な盛り上がり。先生たちと保護者の皆さんが同じチームでハイタッチを交わしながら、笑顔で楽しくプレーしました。大会の後は、学年ごとにみんなで昼食会。今年の反省も踏まえて、来年の作戦を立てる学年もありました。優勝した3年生チームは、社体協に登録してソフトバレーチームを結成しようかとの噂・・・。

保護者の皆様と学校の距離がぐっと近づく恒例行事です。



【ソフトバレーボール大会】

藤沢市立小糸小学校（児童数285名）

校長 高谷 潔

小糸小学校には3つの門があります。それぞれに毎朝おはようボランティアさんが立ってくださり、「おはよう～」と登校する児童に元気に声をかけていただいています。地域の温かい目に支えられ、子どもたちはのびのびと成長しています。今年は地域の皆さんだけでなく保護者の皆さんにも学校に来ていただく機会を増やそうと様々な企画を考えました。地域、保護者、学校が協力して子どもたちの確かな学びを支えていきたいと考えています。

また、再来年の研究発表に備え、テーマを「自信を持って学びあう子どもたち」とし、今、必要とされている「主体的で対話的な深い学び」、「他者との協働や外界との相互作用を通じて学んでいく」と言った学習方法の研究を始めました。合わせて、タブレットPCパイロット校としての研究も進めています。

学校の様子は随時ホームページで紹介していますのでぜひご覧ください。



【パソコンを使った授業】

藤沢市立石川小学校（児童数623名） 校長 小泉 修子

めざす子ども像の一つとして「共に育つ子」を掲げ、様々な教育活動を展開しています。授業では、「共に育つ」ための環境作りとして、“あたたかなきき方・やさしいはなし方”を実践し、相手を認めて大切にする気持ちを育てています。このことは、関わり合い、学び合っていく上で何より重要なことと考え、日々実践しているところです。

子どもたちが関わり合う場としては、異学年（ペア学年）活動を重点として位置づけ、運動会、石っこまつり、交流給食等、年間を通して活動しています。そこでは、真剣に伝える姿や笑顔で意見を交わす姿を見ることができます。また、保護者・地域連携のボランティア大作戦や工作教室等においても、笑顔がいっぱいでした。保護者・地域の方々のお力添えをいただきながら、子どもたちにとってより良い学びの場を作り、可能性を引きだし、笑顔と希望にあふれる学校づくりに励んでいます。



【石っこソーランでの学び合い】

藤沢市立大庭中学校（生徒数545名） 校長 遠藤 冬実

今年度「豊かな心の育成」に力を入れて取り組んできています。大庭中学校は地域との関わりが強く、ボランティアや職業体験、地域行事への参加など様々な場面で中学生が活躍しています。その様な取り組みの中で地域のお年寄りや、子ども達と交流し、立場の違いや考え方の違いを受け入れることのできる人になってほしいと願っています。また日頃から美しいものを感じられるようになってほしいとの願いから、校内では絵画を展示したり、水槽を置いたりなど、心休まる空間を作っています。

また、昨年度から授業力の向上を目指しています。具体的には授業に誰でも参加できるユニバーサルデザインの視点に立った授業について研究を深めています。

学校はいつでも公開していますので、ご都合のつくときに絵画や水槽、そして生徒達の様子を参観に来てください。



【高齢者施設慰問コンサート(合唱部)】

藤沢市立滝の沢中学校（生徒数768名） 校長 白井 功

「笑顔で挨拶」これは皆さんご存じのとおり本校の教育目標です。

子どもたちが、日々心から笑顔で学校生活を送り、元気で明るいあいさつが飛び交うような学校を目指しています。

また、めざす学校の姿として「地域に愛される学校」をあげています。

日頃から、学習支援や花壇の花の植え替え、学校行事や防災訓練などで、地域の皆さまのお力をお借りしており、学校を支えていただいています。本校からも、様々な地域の行事に際して、少なくとも生徒は3年間に1回、職員は1年間に1回は、ボランティアとして参加することを呼びかけています。

地域と学校とが笑顔とあいさつでつながり、地域の皆さまに見まもっていただきながら、子どもたちが将来の地域を支える人材として育ててくれることを期待しています。



【春の花の植え替え】

神奈川県立藤沢西高等学校（生徒数824名） 校長 森本 祥夫

藤沢西高校はここ大庭の地に誕生して創立43年目を迎えています。創立時には地域の方々の熱い期待と並々ならぬご支援を賜り開校したと聞いております。これまで本校を卒業された1万4千名を数える同窓生の方々は社会の各方面にて大いに活躍されています。現在本校は耐震化のために校舎を建て替えて新築するという工事の真っ最中であり、安全で安心な新しい学習環境へと生まれ変わろうとしています。平成29年3月には新築校舎が完成する予定です。

毎年、4月初めには本校吹奏楽部が「春一番の音楽会」で演奏させていただいており、3月には「遊 i n g 西高」で本校生徒と地域の小学生のみなさんが様々な交流をおこなっています。地域の方々とのつながりは生徒の人間の成長の糧ともなっており感謝しております。今後ともご支援ご協力をよろしくお願いいたします。



【新校舎完成予想図】

参加してみても楽しかったヨ！『ポイ捨て無くし隊』

『ポイ捨て無くし隊』は、生活環境協議会・郷土づくり推進会議との共催で、年に5回土曜日の午前9時から約1時間程度（雨天時は中止）で大庭・滝の沢・駒寄・小糸・石川小学校に集まり、大人と子供と一緒にゴミを拾い自分たちのまちライフタウンの道路や公園でゴミを拾い、街をきれいにする活動です。大人と子どもが協力して地域活動をするこ



今年度は ・第4回目 12月10日（土）
 ・第5回目 2月11日（土）に行います。みなさん是非ご参加をお願いいたします。



＜参加した人の声＞

- ◇ 大きいゴミが捨ててあって、それを拾ったのが楽しかった！
- ◇ お兄さんお姉さんと一緒にできるのが嬉しい。
- ◇ みんなで一緒にきれいにするとたのしい。



問い合わせ・登録に関して

湘南大庭市民センター 0466-87-1111

子どもサポート会議事務局まで

これからの主な事業紹介

■「命に寄り添う看護」

講師 湘南看護専門学校 校長 上山 悦代氏
 日時 平成29年1月21日（土）10時～12時
 （受付 9時30分より）

会場 湘南看護専門学校（小糸小学校お隣）

- * 上履き持参
- * 事前申込み 先着100名
- * 講演会終了後、校内見学を予定しています。



■遊 ing 西高

3月11日（土）県立藤沢西高等学校にて、『遊 ing 西高』を開催します。高校生が様々な講座の講師となり、小学生を迎えてくれます。中学生もサポート役で参加。事前申し込み制。詳細は各学校より配布される募集チラシをご覧ください。青少年育成協力会との共催。

■春一番の音楽会

4月8日土曜日（予定）湘南大庭市民センター体育室にて、第23回春一番の音楽会が開催されます。大庭中学校、滝の沢中学校、藤沢西高等学校の皆さんの演奏をご家族やお友達と聴きに来ませんか？開場10時、開演10時20分頃を予定しています。最後の曲は藤沢西高等学校の演奏で中学生と会場の皆さんで合唱します。きっと心に残る素敵な1日になると思います。どうぞお楽しみに♪

◇お申し込み・お問い合わせ先

大庭市民センター 0466-87-1111



平成28年度湘南大庭地区子どもサポート会議委員

会長	南 英毅	社会福祉協議会副会長
副会長	白井 功	滝の沢中学校長
副会長	細沼恵美子	青少年育成協会副会長
会計	菊地 弥生	要綱第4条第1項5号委員
会計	廣瀬健次郎	大庭子供の家運営委員会監査
監事	松本 真紀	青少年育成協会副会長
監事	森 もと江	民生委員・児童委員協議会副会長
委員	遠藤 冬実	大庭中学校長
委員	加藤 優子	滝の沢小学校長
委員	吉田日登美	大庭小学校長
委員	川地 啓文	駒寄小学校長
委員	高谷 潔	小糸小学校長
委員	小泉 修子	石川小学校長
委員	森本 祥夫	藤沢西高等学校長
委員	新貝 珠巳	大庭中保護者代表（桔梗の会副会長）
委員	岡田 奈美	滝の沢中保護者代表（けやきの会代表）
委員	辻本 尊	大庭小保護者会（PTA）代表
委員	渡辺 宏子	駒寄小保護者代表
委員	柳生 純子	駒寄小保護者代表
委員	河野由美子	駒寄小保護者代表
委員	大野 絵美	小糸小保護者代表
委員	高平 和恵	石川小保護者会代表（みんな石小会）
委員	山本 享	滝の沢小代表（子ども安全サ-タ-）
委員	松井 良孝	生活環境協議会副会長
委員	植松 晃	防犯協会理事
委員	岩崎 公一	要綱第4条第1項5号委員
委員	芳澤 周司	要綱第4条第1項5号委員

